新制服の基本的な仕様

本市中学生の新制服の導入にあたって、米沢市立中学校新制服製造事業者選定公募型プロポーザル実施要項に記載した内容をふまえた上で、次に掲げる事項に配慮して、米沢市立中学校制服検討委員会との協働により取り組むことができる事業者であること。

記

1 制服の形(スタイル)に関する事項

- ・上衣(冬用)は、ブレザー型とし、市内の中学校統一制服とする。
- ・スラックス、スカート及びキュロットスカートとし、生徒自身が選択できるようにする。
- ・すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの(男女別又は男女兼用等の指定はしない。)とする。
- ・すべての中学生がネクタイを使用するスタイルとする。
- ・冬用の制服について、色や各種アイテム等を使って学校の区別ができるようにする。
- ・夏服の上衣は、ポロシャツとし、ジェンダーレスに配慮し、かつ学校の区別がつくものとする。
- ・本市の中学生が誇りを持ち、長く愛されるものであること。
- ・本市すべての中学校間で制服リユースがしやすくなることが望ましい。

2 機能性に関する事項

- ・家庭用洗濯機で丸洗い可能で、しわになりにくい等家庭でのケアがしやすい素材であること。
- ・生徒の成長にあわせて仕立て直し等の対応ができ、3年間着用できる耐久性のあるもの。
- ・生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
- ・動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に学校生活を送ることができるもの。
- ・自転車通学等を考慮し、スカートは風などで広がらず、めくれあがりにくいものであること。
- ・夏用のポロシャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適な学校活動ができるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。

3 価格に関する事項

- ・現行を上回らない、もしくは現行の保護者負担が増えない価格設定を目指すものとする。